

なおみの
さわやか
エッセー



温かさに触れた入学式

毎年、都立学校の入学式のご案内をいただきますが、出席できる数は限られてしまいます。今年、出席させていただいた、ある特別支援学校の入学式でこんなお話を伺いました。

防災・避難訓練で近隣の公園を使った時の事。事前に地域の自治町会にはお知らせしていましたが、当日、子どもたちが安全に訓練ができるようになってきて、誘導してくれました。訓練後、ご紹介しようと思ったら、その時にはもういなかった。「頼まなくても出てきて協力してくれ、終わったらさりげなくいなくなる。当たり前のようにそういう心遣いをしてくれることに、地域の皆さんの温かさを感じて、とてもありがたく、うれしかった。私たちが地域のためにお役に立ちたいと思った」と、校長先生が語ってくれました。

私も、その話をきいてうれしくて、温かい気持ちでいっぱいになりました。そんな人たちが作ってきた街。やっぱり葛飾って、素敵なところですよ。



和泉都議と党区議団 立石南口商店街訪問行っ



4月23日、和泉なおみ都議と区議団は、立石駅再開発で南口商店街がどんな影響をうけているかの聞き取り調査をしました。

北口再開発で 人の流れが変わって



現在北口再開発エリアは店舗等がすべて撤退し解体工事がすすみ、エリアの中には通路

だけになっています。この状況

このうえ南口再開発が すすめば、の心配



南口の再開発については「個人で建替えられないから仕方がないが、自分は戻るともいらない」「家賃が高くなるし、新しくやる気もしない」「補償の交渉をするまで店を

やっていけるかさえ分らない」「7年前に北口から南口に移転したのに、今度は南口の再開発、反対だ」などの一方で、「きれいになるのは賛成、安心して子どもを連れてこられる街にしたい」という声もありました。

今後、南口の再開発がすすめば、立石駅周辺は壁に覆われた通路になってしまい、街はなくなってしまう。やはり暮らしや生業を維持し、地域経済を回しながら街づくりをすすめるには、徹底した住民参加ですめることが重要だということを痛感しました。

和泉なおみの 幹事長日誌



況から南口商店街は「人の流れが少なく半減している」「立石周辺の客は減った」「人の流れが変わって」「南口に人が来ない、店は厳しい」「乗り降りの人は変わらないのに人が通らない」「10年前から売上半減、北口の影響でさらに二割減だ」などの声が寄せられ、北口の強引な再開発事業が南口商店街に深刻な影響を与えていることがわかりました。

4月6～7日

第2回中央委員会総会

4月8日 月

都知事選候補者選定委員会

4月11日 木

都委員会総会

4月12日 金

全都地方議員研修会

4月13日 土

都政報告会

4月15～17日

ソウル市の視察調査

4月19日 金

都議団チームリーダー会議

5月1日 水

都知事選候補者選定委員会

日本共産党都議会議員

和泉なおみの

生活・年金・法律相談

2024年6月12日(水)午後2時より

事前にお電話ください

場所 和泉なおみ事務所